

地域と共に グリーン北杜 おかげ様で10周年
 自然保護活動 事業報告 特定外来植物駆除活動



グリーン北杜が実施している自然保護活動
 特定外来種のオオキンケイギク クリーン作戦が、今年も行われ、近年集中して行なっている河川敷と道路を年度比較するために、集中的に行いました。特に河川敷では、昨年 50 袋ほど一ヶ所で駆除致しましたが同一ヶ所を今年も集中して駆除作業を実施しましたところ

昨年の咲き具合

今年の状況



見た目は少ない？

今年は、昨年より少なく感じましたが、いざ駆除を始めたところ、昨年より成長時期がズレたようで、昨年は一面を黄色い花が埋めていましたが、今年は、花より成長途中のものが多く、見落ししてしまうオオキンケイギクがあり、目が、成長前で開花していない株に慣れてくると、事態は一変、取れるは取れる。
 昨年、50 袋、今年は 40 袋大差があまり無い状況に、小さい分、駆除作業は昨年より時間がかかり、駆除作業は苛烈（砂の照り返しが）になりました。



このように、堤防の石垣の隙間にもオオキンケイギクは進出しており、駆除作業は足場を確保し、滑り落ちないように注意しながら、作業を行いました。もちろん下に待機しており安全確保は当たり前です。北杜市内では、当初のオオキンケイギクは、園芸種として持ち込まれ、多くの場所で咲きほこっているのを目撃でき、集中して咲く黄色い花は見事という感覚が多く、特定外来種に指定されても、なかなか駆除が進まないのが現状です。

あなたの周りに咲いている
身近な
**オオキンケイギクは
駆除して下さい!**

キレなくても
必ず!

各自で

北杜市内では、オオキンケイギクが「特定外来生物」ということを知らずに、家の周りや、田畑の土手などに多数生息しております。中には、オオキンケイギクだけを駆除して草刈などをしている場所も見受けられます。

駆除はどうすればいいの?

時期 駆除は、花が咲き始める5月上旬頃から実施するが一番よいでしょう。満開の頃にはたくさん駆除できています。

駆除方法 オオキンケイギクは多年生です。刈草ですが、根こそぎ駆除しましょう。押し潰すと、根元が腐って枯れやすくなりますと効果的です。

処分方法 オオキンケイギクは法律で栽培や運送等が禁止されています。以下の方法を守って駆除しましょう。

駆除しても短期間では、なかなか減らないのも現実です。根気よく駆除を続けましょう。

北杜市内で駆除したオオキンケイギクの処分は?

駆除した「オオキンケイギク」は、市の指定ゴミ袋「燃えるごみ袋」に入れ、しっかりと口を縛って決められた収集日に出してください。

なぜ駆除しないとイケないの?

繁殖力の強い外来植物は、日本の在来種を追いやり、日本の風景を変え、生物多様性を損なう恐れがあります。オオキンケイギクに類は多く、持ち込んだのは、私たちです。人が密着で自然に悪い影響を及ぼしています。オオキンケイギクは「特定外来生物」として、法律で栽培が禁止（個人の場合、最高懲役3年以下、300万円以下の罰金、企業等の場合は1億円以下の罰金が科せられます）とされています。

外来生物被害予防原則 **「入れない! 捨てない! 拡げない!」**

詳しくは [外来生物法](#)

●お問い合わせ グリーン北杜事務局 TEL.0551-42-1341 FAX.0551-42-2235 裏面には、みんなが駆除する情報が…
北杜市地域活性化対策・グリーンエネルギー推進協議会 駆除も楽しくしたい!

最初は、園芸種としての販売から始まりましたが、その猛烈な繁殖力により在来種のナデシコ類やキスゲ類の繁殖地域も凌駕し、生育範囲を拡大させたために、特定外来種として駆除対象に指定されました。特定外来種とは日本古来の在来種を駆逐する恐れがあり、生態系に影響を及ぼし、日本の風景を変え、生物多様性を損なう恐れがある動植物が適用されています。河川は、ブラックバス類やカミツキガメ等植物では、オオキンケイギク等がありどちらも、日本国内に持ち込んだのは、私たちです。人間は過ちに気づき、過ちを正すことができます。今回「特定外来生物」

として、指定されたものは、**法律で、栽培や持ち出し・飼育・放流が禁止され、罰則があり、個人の場合、最高懲役3年以下、300万円以下の罰金、企業の場合は1億円以下の罰金が科せられると紹介されています。**今現在は、周知期間としてか、取締自体は、確認していませんが、いずれ、大麻草やケシの罰則のような取締になると思われませんが、懲役刑は大麻草やケシの罰則の7年が上回っていますが、**罰金はオオキンケイギクを栽培した方が上回っています。**ご自宅や、その周辺に咲いていたならば、所有者に一声かけるのも親切かもしれません。詳しくは、ネットで「外来生物法」と入力して、ご確認ください。



今年は、参加者が少なく、作業時間はかかりましたが、成果として、軽トラック2台分のオオキンケイギクを駆除することができました。次年度もこの活動を広めてゆく予定ですので、皆様のご協力をお願い致します。